

《協議会概要》 第3回 子吉川圏域「大規模氾濫時の減災対策協議会」 第7回 子吉川圏域 流域治水協議会

■日時: 令和5年2月21日(火) 15:00~16:30

■場所: WEB会議

■議事

- (1) 規約の改正について
- (2) 「減災対策協議会」・「流域治水協議会」の役割について
- (3) 「大規模氾濫時の減災対策協議会」R4取組状況について
- (4) 「流域治水協議会」R4取組状況について
- (5) 「流域治水協議会(作業部会)」R4現地視察報告について
- (6) 流域タイムライン(H28版子吉川タイムラインの更新)について
- (7) 多段階の浸水想定図・災害リスクマップについて



▲協議会開催状況 (WEB会議)



▲出席者 (WEB会議画面)

■出席者

由利本荘市長
にかほ市長
由利高原鉄道(株)代表取締役 (代理: 運輸課長)
東北農政局 西奥羽土地改良調査管理事務所長
東北森林管理局 由利森林管理署長
国土研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 東北北海道整備局長 (代理: 秋田水源林整備事務所長)
秋田地方気象台長
秋田県 総務部 危機管理監 (代理: 総合防災課 政策監)
秋田県 農林水産部長 (代理: 農地整備課 副主幹(兼)班長)
秋田県 建設部長 (代理: 河川砂防課 副主幹(兼)班長)
東北運輸局 鉄道部長 (代理: 鉄道部次長)
東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所長
東北地方整備局 秋田河川国道事務所長

■議事概要[主な意見・コメント]

由利本荘市 湊市長

「一番堰まちづくり事業」においては、今年3月で一部完成し新しい町がスタートする。自助、共助を基本とした防災意識の普及、ハザードマップによる危険箇所の周知に努めている。今後も、ハード・ソフト両面から水害対策を実施するとともに、関係機関との一層の連携の強化を図る。

にかほ市 市川市長

今後も引き続き参加して子吉川流域の情報を参考にしたい。由利本荘市でやられてるようなハザードマップの周知活動を今後実施していきたい。

西奥羽土地改良調査管理事務所 濱井所長

ため池について、樋門操作の人員費、遠隔操作監視の通信費や、洪水調節容量を確保する切り欠きスリット設置に対して補助を実施。田んぼダムについて、排水柵設置に定額で助成あり。一定地域で大きく取り組んだ場合は一反当たり400円の助成金あり。農業者の負担を幾ばくか助成をすることで、課題を解決し推進する。

由利森林管理署 米澤署長

現地視察した地域は、スギの成長が大変良い箇所、現在90年弱。150年の施業地は管内でもわずか3%であり、今後60年の成長が楽しみ。今後も皆様と地域の林業について考えていく。

秋田地方気象台 越後台長

防災気象情報の改善には不断の取り組みを行っているところ。線状降水帯関連情報の精度向上、発表タイミングの迅速化といった多様なニーズに対して、有識者による検討を踏まえて改善に努めているところ。国民の安心安全に正面から骨太による取り組みを進めていく計画。

鳥海ダム工事事務所 竹内所長

今年度は転流を行った。現在は地下水の流れを止める地中壁の工事、ダムサイト右岸上部の掘削を実施している。本体工事に向けて着々と準備を進めている。

秋田河川国道事務所 木越所長

昨年8月に南秋では河川が氾濫し甚大な被害が発生したことは記憶に新しく、流域治水プロジェクトを進めることが重要と実感。引き続き流域内の関係機関と協力連携しながら、減災対策を推進、実践していく。地域の安全のために、すべての関係者が力を合わせていくということが一番重要なこと。